

武豊町長 昀 山 芳 輝 様

2011年10月31日

日本共産党武豊町委員会
同 武豊町議員団

安心・安全・民主・平和の町づくりのために 2012年度武豊町予算編成にあたっての要望書

民主党を中心とした連立政権の誕生から2年余が過ぎ、この間に鳩山首相の政権投げ出しがあり、菅政権が2次に亘って組閣されるも、任期を全うすることなく政権を投げ出しました。自民党政権末期と同様政権の投げ出しが続き、国民の政治不信が高まるばかりです。菅政権と交代した野田政権は自民党政治以上に、国民の困難を取り除くのではなく、大企業優先、アメリカべったりの政治を推し進めようとしています。

3月11日に発生した東日本大震災、東京電力福島第一原子力発電所における放射能漏れ事故と未曾有の大災害の復興・復旧を最優先課題として取り組むべきであるにもかかわらず、相変わらず政争に明け暮れており、国民の厳しい批判がわき起こっています。現在、国会では2011年度第3次補正予算が審議中ですが、予算規模と同時に真に被災住民の生活保障、生業が可能となる予算措置が求められています。

野田政権は、大震災の復興・復旧のための所得税の増税、税と社会保障の一体改革と称しての消費税の増税、米軍の普天間基地を辺野古への移転を地元沖縄県民の厳しい反対の声を無視して強行しようとしています。その一方で大企業への所得税減税を実行したうえで、復興財源の法人税引き上げを予定するも、差引き減税となり、さらに、国民の所得税増税は10～15年継続するとしながら、法人税引き上げは3年間と露骨な大企業優先政策であります。日本共産党は、使い道がないほどため込んだ大企業の内部留保を復興財源として、大企業に提出させることを強く求めています。

また、日本の実効経済では対ドル110円が妥当といわれる中で、75円台までの異常な円高による日本経済への悪影響を一刻も早く是正することが強く求められています。

来年度予算編成にあたって昀山芳輝町長は、東日本大震災のための復興・復旧財源確保のため、国の補助金・負担金の縮減が予想され、また、不況下における法人税等の減少など愛知県財政の逼迫度も増加する予測がされるなどから当町への影響が避けられないとの見通しをしております。

このような財政状況から、当町の来年度予算編成にあたっては、住民生活の安心と安全を支える諸施策の推進、少子高齢化社会への対応、地球環境保全への取り組みなどへの取り組みを進めると同時に、歳入予測に見合った予算規模を原則とするとし、厳しい予算編成を進める方向も示しています。

2011年度は、武豊中学校校舎の耐震改築、六貫山保育園の耐震改築が終了し、子ども医療費の無料化が中学校卒業まで拡大、南部子育て支援センター事業の開始など住民要求に応える施策が実施されました。

2012年度は町財政が厳しいばかりではなく、生活保護世帯の増加など住民にとっても厳しい家庭経済となっています。厳しい町財政とはいえ、このような時期だからこそ、住民の暮らしを守り応援する政治が求められています。少子高齢化対策、福祉・医療施策の拡充、教育施策の充実、生活環境の整備、住民負担の軽減をすすめ、さらに、安全で安心して暮らせる武豊町にすることが求められています。

2012年度武豊町予算編成に当って、重点項目と各部門ごとの要求について十分ご検討いただき、実現していただくようお願いいたします。

また、住民のくらしや福祉・教育・生活環境整備などを促進するため、国・県にも積極的に要請していただきますよう、末尾に関連項目を添付いたしましたので、よろしく願いします。

重点要求項目

1. 東日本大震災の教訓を生かして、町防災計画を抜本的に見直し、安心・安全な町づくりに取り組んで下さい。
1. 子宮頸がんワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンの接種をいっそう推進すると同時に、高齢者用肺炎救急菌ワクチンへの助成をしてください。
2. 少子高齢化対策の重要施策の一環として、75歳以上の高齢者の医療費の無料化を実施してください。また、70歳から74歳までの高齢者の医療費自己負担1割を2割に引き上げないようにしてください。
3. 「後期高齢者医療制度」は、高齢者を世代別に振り分け医療の差別化を図るものです。いのちに軽重はありません。政府に対して、ただちに「後期高齢者医療制度」の廃止を求めてください。民主党政権が目指している「新後期高齢者医療制度」で計画している国保への加入では、実質的に現行制度と変わりなく、国保制度の改悪につながります。世代間格差をなくす国民平等の制度にすることを求めてください。

後期高齢者医療制度加入者の低所得者には武豊町独自の助成制度を確立してください。

高齢者・障害者(児)・低所得者の生活防衛のため、介護保険の保険料・利用料の減免措置の拡充と関連施設の整備促進。施設利用料等への助成、家族の緊急時に使用可能な施設整備。住民税・固定資産税等の町税・国民健康保険税などの軽減措置の充実をしてください。

また、国民健康保険の短期保険証および資格証明書の発行は、人命に関わることであり、十分な配慮をして対処してください。

また、各税のよりきめ細かい減免制度の実施と制度の周知徹底を図ってください。

予算編成方針では、使用料・利用料など受益者負担の適正化が求められていますが、各種公共料金は適正化の名の下に引き上げるのではなく据え置いてください。
4. 日本の農林水産業や医療などに壊滅的打撃を与えるTPP（環太平洋戦略的経済連携協定）へは参加しないよう国に要請してください。
5. 少子化対策として、富貴地区保育園にて0歳児・幼児保育を実施してください。

また、軽度の障害を持つ児童の保育を充実するために、保育士の療育的研修を充実するとともに、療育士など専門職員の採用についても積極的に検討・実施してください。
6. コミュニティバスの試行運行が開始されました。町周辺部の公共交通機関の希薄な地域へのタクシーによるカバーが行なわれていますが、よりいっそう住民要求に基づく運行コース、ダイヤ改正をしてください。町内全域をカバーすることを基本にしてください。
7. 町税等の滞納者に対する行政サービス規制は、自治体の住民に対する差別的扱いで憲法第14条の「法の下での平等」に違反するものであり、中止してください。

8. 町内の派遣労働者、期間工、ニートや低所得青年の実態調査を実施してください。
また、町独自の雇用の創出に積極的に努めてください。町独自の雇用拡大に努力してください。
9. 遅れている公共施設の耐震化を完了させるとともに、民間住宅の耐震化工事に対する助成制度のいっそうの充実・継続、及び建て替え工事に対する助成制度を創設してください。
10. 愛知県知事、名古屋市長が主張しているように、飲料水の水源を、水質、川底、植生の悪化している長良川河口堰から、元のおいしい木曾川に戻すよう、関係市町と協力して県当局へ要請してください。また、水利権についても協議をすると同時に、国土交通省などにもはたらきかけをしてください。
徳山ダムからの導水計画、設楽ダム建設は、水余り、愛知県の財政逼迫の現状から計画を凍結・中止するよう求めてください。
11. 町内、東西道路の整備促進を図ってください。とくに、榎戸大高線の町道武富線までの整備促進を図ってください。
12. 衣浦港3号地「産業廃棄物最終処分場」による、交通公害、環境悪化などが起きないように十分監視するとともに、住民の意見・要望には真摯に対応するよう、愛知県、アセックに求めてください。また、問題が発生した場合は、住民の暮らし、安全、健康が守られるよう努めてください。
放射性廃棄物を含む「産業・一般廃棄物」の埋立て処分には、明確な基準を設けた上で実施するよう求めてください。
13. 広域ごみ処理計画で予定されている焼却施設は、技術の未完成による事故、広域化推進自治体でごみの3R推進に逆行する事態が発生しています。広域ごみ処理であることから広域環境組合合意事項のみではなく、武豊町独自で住民への情報公開の実施をしてください。
14. 公共施設の指定管理者制度への移行を安易に行なわないでください。
15. 高すぎるとの批判が強い、町長、副町長、教育長の退職金の廃止・引き下げを検討してください。
16. 公共下水道事業が一段落したことから都市計画税の減税・撤廃を検討してください。
17. 野菜茶業試験場跡地利用計画を立案し、有効活用の道筋を立ててください。また、跡地の払い下げについては土地所有者からの買い上げ時の経過を考慮するよう求めてください。
18. 名古屋市野外活動センターを3号地公害対策の一環として、愛知県に購入することを求めてください。
19. 新産業立地奨励金は、特定企業への優遇措置であり、直ちに中止してください。

部門別要求

総務・企画関係

1. 消費税の高齢者・福祉対策にというこれまでの説明は完全に破綻しています。消費税を基幹税とする政府の方針に反対してください。また、飲食料品など生活必需品への非課税化を求めてください。具体的に政治日程に挙がってきている消費税の増税は昨夏の参院選挙で国民の反対の意志は明確です。政府の「税と社会保障制度の一体改革」という名の下に、「消費税増税」をするとしてはいますが、住民の暮らしを守る立場から反対してください。
2. 集中改革プラン・人事院勧告にとらわれることなく、町職員および非常勤職員（嘱託員・パートタイマー労働者含む）の賃金（ボーナスを含む）引き下げ分の回復をめざし、有給休暇、通勤手当など、いっそうの待遇改善を図ってください。また、最低賃金を1,000円以上に引き上げてください。子育て中の職員・勤務員に対して、休暇、勤務時間、退庁時刻など、子育て支援にいっそう配慮してください。また、フルタイムで長期間勤務している非常勤職員の正規職員化を促進してください。
3. 住環境の変化や実態に即して、防犯灯や街路灯の増設および整備に引き続き努力するとともに、管理・事故責任を明確にして、管理に遺漏のないようにしてください。
4. 「平和都市宣言」をいっそう有意義なものにするために、現在行なっているパネル展示、習字の展示のほか、原爆記録映画の上映、被爆者の講演、児童生徒の広島への派遣など、被爆の実相を伝え体験させて、平和行政を推進するとともに、いっそう有意義な企画をしてください。
5. 災害等資金融資制度の融資枠を300万円（現行100万円）まで拡大。暮らし資金の保証人要件の緩和、若しくは、削除など融資条件を緩和してください。町税等の滞納がないことを条件にしないでください。
6. 伊勢湾口道路、リニア建設、その他不要不急な道路建設など、費用対効果の再検討が求められている大型公共事業推進のための各種団体負担金は町の独自性を発揮し、先進的役割を果たすため、推進団体から脱退してください。
特に、リニア建設は、JR東海（株）が自前で建設することを明言しており、民間会社の経営に国・自治体等が介入することは許されません。
7. 入札制度の公平・公正確保をいっそう強化するため、入札制度の公開性・競争性をいっそう高め、疑惑を生じないようにしてください。電子入札制度による入札においても、地元振興の立場を堅持してください。地元業者の災害時の協力体制（貢献度）も、入札条件に加味してください。
伝統的技術者である職人の保全を図るため、職人に対する最低賃金確保を入札条件に取り入れてください。

8. 総合窓口を設け、町の諸制度（特に、各種減免制度、町独自制度など）をまとめたパンフレットを用意して、手落ちのない手続きができるように措置してください。また、当分の間は各窓口で遺漏のない案内ができるよう、職員の配置を進めてください。
庁舎南北玄関に設置されている課名案内板を早急に見やすくしてください。また、各階フロアごとにフロア内担当部署の案内板を設けてください。
9. 大企業（資本金1億円以上）から応分の税超過負担を求め、住民福祉に向けてください。
10. 地域公民館の利用促進のため、申し込みの一元化を検討してください。

交 通 ・ 防 災 関 係

1. 住民の多くのみなさんの要望である交通災害をなくすため、住環境の変動、安心・安全に通行するために見合った、町道の新設・改良、信号機・道路標識・カーブミラー・ガードレール、道路標示、防犯灯、街路灯、歩道などを点検し、整備・増設に努めてください。違法状態の道路占有などを厳しく指導・取締りをしてください。
2. 耐震診断と耐震改修を促進するために、助成額を増額するなど、支援措置を拡充してください。また、助成制度は継続してください。愛知県にも求めてください
耐震診断によって「危険」と診断された場合、建て替えを選択した住民にも、積極的な助成措置を講じてください。そのための施策を愛知県に対しても求めてください。
3. 地震災害に備え、町内事業所などの毒劇物・危険物などの貯蔵・管理状況の点検・指導を強め、貯蔵状況を把握するなど、万全を期してください。また、可能な限り住民に情報公開をされるよう努めてください。
4. 衣浦小学校西の送電用鉄塔を移設するとともにカーブの緩和、町道上起・川尻線交差点の信号設置など道路改良をすすめてください。
5. 東部線南伸開通による交通量増加、事故多発が懸念される町道武富線モルモ不動産前交差点に信号機を設置してください。同交差点西側の交差点南北の歩道の整備をおこなってください。
6. 通行の障害となる樹木（生け垣）が散見されますので、歩道の拡幅、樹木の剪定など適切な処置をしてください。
7. 道路幅を狭めている標識・電柱などの移設を積極的に促進してください。
8. 重大災害発生時の町対応が速やかにできるよう、通報連絡体制を確立・拡充するとともに、住民にその内容を周知してください。自主防災会の育成促進を図るため、自治会との連携を強めてください。災害時弱者救済のために必要な名簿の作成と個人情報保護の関係を明確化してください。
9. 津波対策の一環として、町内各所に標高表示をしてください。
10. 車椅子でも安全に通行できる歩道の整備を進めてください。現在ある歩道の補修も

積極的に推進してください。

1. 交通標識、表示など不備な箇所が多く見受けられます。各区などに依頼して実態調査を実施してください。

環 境 ・ 公 害 関 係

1. 浜岡原発の永久停止・廃炉をはじめ原子力発電からの撤退を国と電力会社に要請するとともに、太陽光発電、風力、水力、地熱、波力、バイオマスなど、地域分散型の再生可能エネルギー自給体制の推進を町としても図りたい。
2. 公害発生源に対する監視体制の強化と指導の徹底を図ってください。
3. 畜産公害対策として、住民からの苦情をなくすため、団地化、濃厚し尿処理施設設置への助成、バイオ技術による再利用の研究など、行政指導を強化するとともに、積極的に国・県・生産者と共同して対応してください。常武クリーンセンター跡地利用の一環として生ごみ処理と一体として可能性を検討してください。
4. 町内の河川・池沼などの水質、水生動植物の生息状況などの環境調査を定期的実施を継続してください。調査結果を住民に知らせ、環境保全の糧となるよう努めてください。安心して水辺空間を利用できるよう現状を改善するための施策をすすめてください。また、水質悪化が認められる池沼には、水質浄化も併せて実施して下さい。
5. 町内各地に散在する産業廃棄物や廃材、自転車・バイク・自動車・家電製品などの不法投棄防止のため、監視活動を強化し、告発など必要な対策を講じてください。町民に対して啓発運動を充実するとともに、緊急雇用対策として、町独自に取り組んでください。
6. 家庭浄化槽の定期点検・清掃の徹底を促進し、今後さらに管理責任の指導とPRに努めてください。また、合併浄化槽設置補助制度を、いっそう拡充してください。浄化槽引き抜き汚泥処理料金への助成を実施してください。
町税等の滞納を理由に補助金規制の対象にしないでください。
7. 空閑地・不在地主の空き地などの雑草を定期的に処理するよう指導するとともに、環境整備のため、環境保全条例、ごみ散乱防止条例の内容を充実するなど、適切な対策をとってください。
8. 資源ゴミの分別収集が実施されています。常時回収できるステーションが1箇所設置されましたが、町北部への設置要望がありますので検討してください。回収時刻が午前9時から午後1時までとなっていますが、もっと延長して下さい。団体回収などに対して現状の助成に加えて、アルミ缶の有償回収を検討してください。また、一般ごみの収集回数を週3回、プラスチック容器包装回収を週2回実施してください。また、製造者責任にて回収、リターナブルびんなどの義務付けを国に求めて下さい。
9. 買い物かご（マイバッグ）の普及が進みましたが、過剰包装の廃止・縮小を広報す

ると同時に各店舗に対してもPRしてください。

10. 自転車、家具、家庭電化製品など再生可能な廃棄物の修理・再生事業を実施してください。（緊急雇用対策事業の自主対策として）また、再生品の販売、再生自転車を散策路、緊急時、登録者共同利用などに利用できないか検討してください。
11. 家電リサイクル品目の不法投棄の監視・取り締まりを強化してください。また、国に対しては、販売時リサイクル料金上乗せなど製造者責任による回収を求めてください。
12. 可燃ごみ処理は現行規模を維持し、きめ細かい行政運営ができるよう努めてください。企業ごみは発生者責任で処理するよう指導してください。
13. ごみ処理広域化は、ごみ発生量の過大見込み、技術の未完成、発電確保のための分別ごみの焼却、ごみ運搬車両の広域化など問題点が多いのが現状です。広域化を進めるためには、組合合意後の確定した情報公開だけではなく、検討中も含めた徹底した情報公開を武豊町独自で実施してください。また、住民合意を確実にこなうことを前提として事業を進めてください。

福祉・児童関係

1. 障害者自立支援法が改正されました。障がい児の収入基準は障がい児本人のみとするよう求めてください。障害者自立支援法が廃止されるまで、障がい者が安心して生活できるよう助成をして、障がい者福祉の後退につながらないように十分に配慮してください。

緊急の場合、障がい者が利用できるデイサービス、ショートステイ施設を十分に整備してください。また、障がい者自立支援と介護保険との統合には、反対して下さい。

2. 介護保険の保険料・利用料の減免制度をいっそう拡充し、低所得者対策を推進してください。特に、所得控除の縮小・廃止に伴う高負担に対する軽減措置を継続実施してください。介護保険料の見直しについては、保険料階層の拡大を実施し、きめ細かい保険料の設定をし、低所得者への配慮をしてください。

保険料の引き上げは、申し入れの主旨に基づき行なわないでください。一般会計からの繰り入れを拡大実施してください。

第5期介護保険事業計画見直しについて、介護対象者への介護サービス制限にならないようにしてください。

国保会計が逼迫している原因として、国の補助率の削減が大きく影響しています。国に対して、補助率の引き上げを強力に求めてください。子ども医療費無料化に対する国・県のペナルティーをなくすよう求めてください。

また、国の制度として、減免制度を設けるよう要請してください。

3. 介護保険利用時のホテルコスト（住居費・食費など）の徴収に対して助成してください

い。費用負担が多いため入所できない事態を避けるよう措置してください。また、入所者、利用者の現状を細かく把握すると同時に、特別養護老人ホームなど介護施設の充実を求め、同時に実施事業者のない24時間対応事業は受け入れないでください。

介護難民が出ないような措置を講じてください。39歳以下の若年者からの保険料徴収に反対して下さい。

4. 予防支援制度は要支援者に負担とならないよう、十分な施設の整備と人員配置をしてください。福祉用具（車椅子、介護ベッド、補装具など）の必要な人が利用できるようにしてください。

5. ホームヘルパーを増員し、利用時間制限を緩和するなど訪問介護制度をより充実してください。

また、要介護者・障がい者・高齢者などの移動困難者に対し、ゴミ（生ゴミ・資源ゴミなど）の排出について支援事業のメニューに加えて下さい。

6. 介護事業の柱となる社会福祉協議会への人的・財政的助成を拡充し、介護保険事業、福祉事業の充実をいっそう促進してください。

7. 高齢者及び障がい者福祉対策の一環として実施している配食サービスを、価格、内容、回数など、いっそう改善・充実してください。

8. 町独自の24時間体制の在宅介護支援センター、デイケアセンター、ショートステイ、グループホームなど、高齢者、障がい者福祉対策について、関連施設の整備・拡充を含めていっそう充実してください。

9. 在宅介護を積極的に支援するため、障がい者所得控除対象者、寝たきり老人等福祉手当を復活、充実してください。

10. 既設の老人憩の家の、入浴やリハビリなどの利用が可能となるよう運営・設備を充実・改善できるよう指定管理者に要請してください。デイサービスステーション化、宅老所的機能についても検討してください。憩いのサロンのいっそうの充実を図ってください。

11. 高齢者および障がい者福祉対策の一環として、タクシー料金助成制度を対象者、助成運賃額などいっそう拡充してください。また、利用方法の周知、啓発も行なってください。前記対象者にはコミュニティバスの利用料は無料としてください。

12. 親の高齢化とともに大人の引きこもりが顕著化してきています。実態調査、対策・研究などを講じてください。

13. 有料である町営長尾山駐車場に公衆トイレ、障がい者用トイレを早急に整備してください。

14. 高齢者および障がい者福祉対策のための訪問診査制度を早期に実施してください。

15. 女性パートがますます増大しています。フルタイム非常勤保育士の正規職員化を図り正規職員（保育士）の比率を高めるとともに、パート・保育士等の非常勤職員の労働条件（賃金、ボーナスを含む、有給休暇、通勤手当など）のいっそうの待遇改善を

図ってください。

また、長時間保育・乳児保育を全園で実施してください。さらに、産休明け保育を実施するとともに、夜間保育・病児保育等の検討を進めてください。保育園の統廃合は住民、保護者に対して情報公開を徹底し、合意を得てください。

富貴地区保育園のゼロ歳・乳幼児保育の充実を図ってください。

16. 緊急一時保育の窓口（受け入れ園）を拡充して下さい。また、受け入れをスムーズにして、保護者の利便を図って下さい。
17. 多賀授産所の整備・充実を進め、障がい者の生活支援・就労支援の機能を拡大・強化してください。
18. 知的障がい児保育（母子通園施設 あおぞら園）の運営にあたっては、保護者の要望・意見を積極的に反映して下さい。
19. 食物アレルギー児のために、除去食など給食の対応を適切に措置して下さい。障がい児を積極的に受け入れて、必要な保育士の増員など混合保育を充実してください。
20. 旧北保育園跡地に、乳幼児からお年寄りまで利用できる福祉施設を設置するなど、年次計画をたてて有効活用を図ってください。
21. 東大高交通公園の今後の利用計画を明確にし、住民のみなさんと合意形成をはかり、有効利用してください。体育館用駐車場への転用は避けてください。
22. 生活保護申請用紙は、無条件で交付してください。
23. 精神障害者に対する福祉施策を拡充し、一般診療に係る医療費を無料にして下さい。

保 健 ・ 衛 生 関 係

1. 保健センターの有効利用のために、医師の常駐化を図ると同時に保健師の増員、管理栄養士を配置してください。保健奉仕員による地域住民の食生活改善、健康管理、食中毒対策など、衛生知識の普及のための協力体制を確立してください。
2. 保健指導員養成講座を計画的に実施するとともに、修了者を適切に組織化し、地域保健活動への協力体制を確立してください。
3. 乳幼児検診の完全実施をめざし、保健・育児の指導と障がい児の早期発見に努めてください。妊産婦がいっそう安心して出産・子育てができるようにしてください。また、乳幼児虐待を栄養面から早期に発見するため、医師、歯科医師、管理栄養士などとの連携を強化してください。
4. 特定健診事業の対象者が国保関係者のみとなりました。各種ガン検診、生活習慣病などの健診を拡充してください。また、受診率向上に万全を期すとともに、要望の多い健診科目については積極的に検診回数・対象人数増、予算増額をしてください。集団健診を継続してください。

- 健診の受診率、健診結果の改善率等による国のペナルティーに反対してください。
後期高齢者医療制度対象者の特定健診も、国保関係者と同様に継続してください。
5. 健診での早期発見による医療費削減効果を試算して、健康診断の重要性を住民に広報し、医療費削減に協力を要請してください。
 6. 生活習慣病健診に、いわゆるミニドックを加えて充実してください。
 7. 保健センターに講演会などに利用できるよう、モニターテレビ装置を導入してください。

産 業 関 係

1. 学校給食に、地元農畜産物を積極的に使用するよう、多品種少量生産などが計画的に実施できるよう農協、生産者、納入業者と協議し、契約栽培、価格補償制度を確立して、体制整備を図ってください。
2. 中小商工業者の倒産が不況型となっています。町内商工業者は、文化の守り手・発展の推進役を担っています。商工業発展の施策をいっそう推進してください。その一環として、商工業振興資金への利子補給制度の新設、信用保証料への助成を拡充してください。また、町民税等の滞納に対して利用制限を行なわないでください。
商店街の空き家（空き店舗）を積極的に利用できるよう助成をして下さい。
3. 各地で業者との癒着から、不正入札事件が発生しています。公平・公正な入札にこころがけてください。
官公需について、小規模特別事業（入札業者登録以外）を制度として創設するとともに、分離・分割発注するなど地元中小業者（下請け業者等を含む）に優先的に発注し、小工事や一定額以下の物品発注への大企業の参入を規制してください。
小規模工事従事者に多い伝統的技術者（職人）に対して、職人保全の立場から賃金の保障を行なってください。
町内業者に大きな仕事量を確保することが出来る住宅リフォーム助成制度を設けてください。（例えば、助成額1件当り最高20万円、工事費の10%以内など）
4. 町発注の公共事業を受注する元請け企業に対しては、その工事に関する下請け業者への発注が適正（発注代金等）に行われているかどうかを、監督・指導してください。
また、受注工事等の「丸投げ」など、不適切な事態が生じないように改善・指導してください。
伝統的技術者である職人を保全するため、職人に対する最低賃金を保証することを入札条件にしてください。
5. 町として中高齢者・障がい者の雇用促進に努め、とりわけ障がい者の雇用率基準を守るため、町職員への積極的な採用とともに、町内企業への指導を強化してください。
6. 減反圃場の有効活用のため、飼料・景観作物の栽培などを奨励するとともに、集中

的に作付けできるよう関係者と協議し実行できるよう努めてください。そのうえで観光産業化を図れるよう観光協会等と協議し、景観作物集中栽培などが可能となる制度を設けてください。

7. 食料自給率向上を図るため、農業所得で生計が維持できるよう、農産物の価格補償制度を設けるよう国に要請してください。農業を壊滅的にするT P P（環太平洋戦略的経済連携協定）への参加をしないよう国に要請してください。
8. 認定農家、集落営農など制度変更により農地の荒廃が発生しないよう引き続き指導してください。また、制度が十分活用できるよう指導・援助してください。
9. 名鉄知多武豊駅周辺整備に当たっては、関係住民の理解と納得を得て民主的に進め、新しい魅力ある町づくり構想の具体化を促進してください。
10. ビオトープ事業の長成池から大日池への散策路の未開通部分の早期開通に向けて、愛知県、半田市と協議し、建設工事の早期実施を求めてください。親水公園の維持管理には十分配慮し、適正管理に努めてください。
11. 中山新池・新砂池などの親水公園整備の促進を図ってください。整備後相当期間経た親水公園の維持管理の強化を図ってください。
12. 町内散策路が有効利用されるよう地域住民の意志をも十分生かして利用促進に努めてください。
町ホームページ、広報への掲載、観光協会、CCNCなどと協力してPRに努めてください。また、案内ボランティアの育成に努めてください。

土 木 関 係

1. 武富線、小鈴谷線、目堀線などの歩道設置・整備を促進してください。また、歩道の用をなさないほど狭隘な歩道の再編整備をしてください。傷みの大きい舗装面の改修、傾斜のきつい歩道の調査をし、改修を積極的に進めてください。
2. 榎戸・大高線の拡幅整備に当たっては、当面、知多東部線との交差点から県道武豊小鈴谷線まで、示されているルートの変更を確定させ、早期着工・完成をめざしてください。さらに、知多東部線以東、町道武富線・国道247号までの延長を検討してください。
3. 知多東部線の南伸にともない、接続する町道の整備、特に関係する町道の通行量変化の予測を確実にしない、信号設置など交通安全対策を積極的に実施してください。
4. 衣小北交差点の右折帯、歩道の整備を早急に進めてください。また、衣浦小西交差点の改良を進めてください。
5. 町道武豊港線改良工事の早期完成に務めてください。
6. 町内各地にみられるいわゆる袋小路の解消に努め、生活環境の整備、通学路の安全確保を積極的に推進してください。

7. 2級河川をはじめ各河川の維持・改修を、引き続き計画的に促進してください。また、工事に当たっては、水生生物に優しい石積み工法など積極的に採用してください。
8. 町道六貫山線の南伸工事の計画を具体化してください。
9. ため池の改修を促進し、親水空間として利用できるよう努めてください。
10. 町内で遅れている、東西道路の拡幅・整備に努めてください。
11. 県道知多東部線以西の堀川上流部の堤防の舗装をしてください。特に、住宅の存在する大門田地区の整備を早急に進めてください。
12. 道路、橋りょうの安全対策に努めてください。

都 市 計 画 関 係

1. 墓園を含む総合公園の建設に当たっては、現存する自然を最大限生かしながら、住民の憩いの場としてのニーズに応えられる施設を整備してください。景観を取り戻すための刈り込みなどの整備をいっそう進めてください。また、自然公園との連続公園として現有の町道、南知多道路側道の整備を進めてください。

また、これまでの抽選で漏れた方への対応も検討してください。遺骨未保有の高齢者に対しても、申込みを受け付けるよう改善してください。
2. 低所得町民の住宅を保障するため年次計画を立て、町営住宅の建設または借上げ町営住宅の設置をしてください。また、高齢者用への改築も、併せて進めてください。

町営住宅への入居基準を見直し、所得制限を緩和して、入居希望者の受け入れを促進するとともに家賃は据え置きとしてください。町営住宅の入居申請申し込み、町税等の滞納がないことを条件にしないでください。

雇用促進住宅の無償払い下げを国に要求し、町営住宅としての運用を考えてください。
3. セットバック地の買い上げを積極的に推進し、住環境の整備を図ってください。
4. バリアフリーの低層町営住宅の建設、現町営住宅の高齢者対策を推進してください。新規の町営住宅建設、借上げ町営住宅を推進して低所得の町民の住宅確保を進めてください。
5. ちびっ子広場、都市公園などの設備として、時計台、トイレ、水飲み・手洗い場、遊具、砂遊び場、東屋など計画的に整備してください。遊具の安全点検には万全を期してください。また、危険箇所がある遊具について撤去するのではなく補修することに心がけてください。
6. 富貴西側など富貴地区に、親子で遊ぶことのできるちびっ子広場をいっそう整備して下さい。
7. 街路樹、花壇、公園などの手入れ、管理に、ボランティアによる住民参加システム（街路樹里親制度など）を創設して住民との共同をいっそう進めてください。

8. 堀川、新川、石川などの堤防道路沿いなどにベンチ、遊歩道などを整備し、町民の憩いの場として安心して利用できるようにしてください。堀川河口付近の歩道の活用を図ってください。
9. 神社・仏閣の境内は、従来から町民いこいの場です。境内の松の木などの樹木保護のための助成をしてください。保護樹木の指定、緑地公園指定も考えてください。
10. 別曾池や自然公園、総合公園を一体として利用するための整備（道路以外）をすすめてください。また、別曾池、総合公園への見やすい案内板の設置、案内パンフレットの発行をして、観光協会とタイアップして観光スポットとしてPRしてください。
11. 自然公園小鳥広場に、雨宿りできる施設を整備してください。
12. 壺町田地区の最終処分場跡地に、トイレ、手洗い場、雨よけベンチなどの整備をして、一般開放、有効利用できるようにしてください。
13. 名古屋市野外活動センターを継続させるため、愛知県、名古屋市など関係機関と協議してください（運動公園としての整備も含む）。
愛知県に対して、3号地廃棄物運搬車両の二酸化炭素（CO₂）排出量の吸収林として購入し、植栽、整備をするよう求めてください。
14. 転車台周辺の土地利用については、地元住民の参加するワークショップにより計画を具体化してください。

水 道 関 係

1. 水圧低下、漏水、老朽管による断水事故発生を未然に防ぐため、町内調査を実施し、確認された箇所へ修理等の対策を推進してください。
また、少数とはいえ、未給水地区が存在することは町民福祉の観点から未給水地区の放置は看過できません。解消のための年次計画を策定してください。
2. 飲み水の確保は、住民福祉の第一義的なものです。必要に応じて一般会計からの繰り入れをするなど、水道会計の安定化を図ってください。
申込金について、資本的収支に計上することは会計処理上疑義があり、収益的収支に計上処理するようにしてください。
3. 徳山ダムからの導水計画、設楽ダム建設は水余りの現状から無駄な公共事業です。事業を強行することにより水道料金の値上げに直結する危険があります。事業の中止、凍結をするよう関係機関に求めてください。
4. 住民が安全で安心して飲むことのできる水が必要です。水質、底質の悪化、水生植物衰退など不安の大きい長良川河口堰からの取水を中止して、木曾川からの取水に変更するよう関係機関に求めてください。長良川河口堰の水は緊急用として確保するにとどめるよう関係機関に申し入れてください。
5. 老朽配水管の計画的な布設替えで安全性・耐震性を確保し、漏水防止と有収率向上

に努めてください。

6. 月間使用料 5 m³以下の利用者への基本料金設定をしてください。

下 水 道 関 係

1. 現行の整備計画終了後の下水道整備計画を早急に策定して、町西部、白山、富貴中学校周辺地域など市街化区域に隣接する市街化調整区域内の下水道整備について具体化してください。また、市街化区域近辺にある公共施設を公共下水道に接続してください。
市街化調整区域内において、町施工による合併浄化槽設置を進める公共下水道に準ずる整備を検討してください。
2. 建設負担金、使用料の徴収に当たっては、生活保護家庭、低所得者、特に所得の低い年金生活の高齢者家庭などは、積極的に減免措置を講じてください。集落排水整備地域の負担金については、既存宅地部分のみに限定するなど住民理解が得られるよう規定整備などを進めてください。
3. 下水道への接続については、あくまで関係住民の理解を得るよう努力し、強権的な執行は避けてください。改造資金融資などに、町民税等滞納のないことを条件にしないでください。
4. 合併浄化槽設置への助成の拡充、設置条件の緩和などをしてください。また、国・県に対して、下水道事業補助金増額を求め、整備促進を図って下さい。町税等の滞納のないことを助成の条件にしないでください。

教 育 関 係

1. 各学校への町費事務職員の派遣を復活してください。
2. 天井扇が設置されますが、各家庭の冷暖房化に遅れをとっている小中学校普通教室の冷暖房化を、年次計画を立てて積極的に推進してください。冬期間のために、温風ヒーターの設置を進めてください。
3. 「登校拒否」「いじめ」「体罰」の解消、学習の遅れを克服するため、専門的教職員・カウンセラー、スクールアシスタントの配置数を増やし、内容を拡充するなどの対策をいっそう推進してください。
4. 行き届いた教育を推進するため、小中学校の全学年での少人数学級を制度化するよう国・県へ要請してください。当面、町独自の措置として、全クラス35人学級を実施してください。
5. 教育費の父母負担軽減のため、経済的困難な家庭子女に対して学習補助用品等への積極的な予算措置を講じてください。強制的ともいえる教育後援会などの会費徴収は税外負担であり、義務教育無償の原則にも反するので、たとえ「善意」であってもか

かる寄付行為は解消するようにしてください。

また、あえて存続する場合は、「寄付金」として町予算に計上して総計予算主義を貫徹してください。その他の寄付金についても情報公開を進めてください。

6. 修学旅行費の見直しをすすめ、軽費で有意義な修学旅行とするよう実施してください。財政困窮家庭の児童生徒への助成を拡充してください。修学旅行を平和教育の一環として広島方面への切り替えを検討してください。
7. リストラ、失業、事業悪化など保護者の家計の苦しさがいっそう深まっています。公立高校の授業料が無償化されました。私立高校生に対して公立高校と同等の助成を国に求めると同時に、町として私立高校生、幼稚園児などへの私学助成を拡充してください。要保護、準要保護家庭への援助をいっそう拡充・強化してください。町税等の滞納の無いことを助成の条件にしないでください。
8. 児童図書館を創設してください。また、それまでの経過措置として、各児童館に児童図書を充実してください。また、南部子育て支援センターにブックポストを設置してください。
9. 学校図書館について規定をクリアするのみではなく、いっそう充実するとともに、正規の司書を必要人数配属して児童生徒の利便を図ってください。
10. 町内の埋蔵品、古文書、民具など多数の資料を有している歴史民俗資料館の施設拡充を進め、収蔵施設の増設・拡充、職員の増強をしてください。
11. 町内の希少生物、希少植物の調査・保護を図り、水生植物園構想を具体化してください。
12. 町指定の昼夜間使用できるウォーキングコース、ジョギングコース、ウォーキングラリーコースの設定・整備を進め、町民の健康志向に応じてください。愛知県のサイクリングロードとの接続も含めサイクリングロードを町独自に設定して、より広範囲のサイクリングロードとしてください。
13. 通年利用可能な町営温水プールの建設計画を具体化してください。
14. 総合体育館などスポーツ施設利用者の利便性を高めるため、定期券を発行するようしてください。
15. 総合体育館に、マット、鉄棒、跳馬、平均台など、体操用具一式を用意し、指導員の配置などを行ない利用者の利便性を高めてください。
16. ソフトボールなどの出来る運動広場をさらに増設してください。その一環として、運動公園第2グラウンドの整備を推進してください。名古屋市野外活動センターの購入を愛知県に要請し、グラウンドなどの使用、管理を武豊町に移管するよう求めてください。
17. 通学路の安全確保と整備をいっそう推進してください。そのための安全調査などを学校任せにするのではなく、町と地域住民（自主防災会、家推協、PTA等）学校が協力して安全マップなどの作成をしてください。またマップを公表して、広く住民

の協力が得られるように努めてください。

18. プールの一般開放日数の拡充をいっそう進めてください。
19. 国民の意見合意がされていない、法制定時の政府答弁のとおり、学校を始めとする公の場での君が代（国歌）斉唱、日の丸（国旗）掲揚を強要せず、心の自由が保障されるようにしてください。
20. 町民会館の、より充実した企画・運営に努力され、町民に愛される町民会館にしてください。同時に専門技術員の確保と充実をして、より充実した町民会館となるよう努めてください。ミーティングルーム、スタジオ、練習室等の利用が大変多く、利用者に不便をかけているので、増設を含めてその解消に努めてください。
21. 各地で教職員のパソコン管理の不行届きから児童生徒の個人情報が出回っています。個人情報保護に十分留意するよう努めてください。
22. 特別支援教育の教諭に、養護教員資格を持った教諭を配置するなど、いっそう充実を図ってください。
23. 太鼓など打楽器サークルの練習場を確保してください。その一環として、老人福祉センターの休日・夜間開放を検討してください。
24. 新設されたスポーツクラブが真に住民スポーツの健全育成、発展につながるよう連携して努力してください。
25. 図書館の指定管理者制度の導入が進められていますが、中止してください。制度導入が行なわれる場合、短期契約で実施してください。

議 会 関 係

1. 常任委員会の視察研修の廃止、議員報酬引き上げ分（1.5万円）を使用して、議員の調査・研究を促進するため、政務調査費を設けるよう検討してください。視察研修は必要に応じて行ない、その都度、補正予算にて対応するようにしてください。
2. 議員報酬の常任委員長への加配（1万円）は、任務の内容からみて必要性のないものであり、廃止してください。
3. 議場の傍聴席前面に設置されているガラスによる間仕切りは、住民不信の表れであり、不必要なものなので撤去してください。
4. 議会図書数、閲覧場所設置など拡充をしてください。
5. 車椅子のまま議場内傍聴ができるよう対応してください。また、各委員会への傍聴が自由にできるようにしてください。そのために、席数の多い会議室での開催などを検討してください。
6. 質問時間制限をなくし、議会活動が十分できるようにしてください。時間制限を行なう場合でも、答弁時間を含まない質問時間の保障をしてください。
7. CATV放映について、オンデマンド放送など、改善を検討してください。

国・県などへ要請すべき事項

1. 「行政改革」「構造改革」という名のもとに所得税の各種控除の縮小・廃止が実施され、消費税の増税方向が示されました。民主党野田政権に変わって2010年代半ばまでに消費税の増税が具体化され、実施されようとしています。消費税は住民生活にも地方自治体財政にも重い負担を押しつける、最悪の大衆課税＝大型間接税であります。消費税増税反対・廃止を、国へ要請してください。

長引く不況を打開するためにも、緊急の課題として、圧倒的多数の国民が望んでいるのは、消費税率の引き上げではなく税率の引き下げであり、同時に飲食料品などの生活必需品には課税しないことを要請するとともに、消費税率の引き上げをしないよう要請してください。
2. 民主党政権は、地方のことは地方でと「地域主権」を推し進めようとしています。その露払いとして、幼稚園、保育園の一体化を進めようとしています。一見合理的に見えますが、その本質は保育行政の質の低下と荒廃をもたらすものであり、反対してください。
3. 「後期高齢者医療制度」が08年4月より実施がされました。高齢者間での分断、高齢者と若年者との世代間分断という医療制度です。さらに、「後期高齢者医療制度」は十分な診療が保障されない「包括支払い」となります。このようないのちの保障がされない医療制度は、ただちに廃止を求めてください。

民主党政権が進めている「後期高齢者医療制度」の廃止は、まやかして基本的には「後期高齢者医療制度」の単なる名称変更で、被保険者を健康保険、国民健康保険に振り分け、両保険制度をいっそう困難に陥れます。民主党政権が進めようとしている「新後期高齢者医療制度」の制定に反対して下さい。
4. 臨時財政対策債など、将来にわたって自治体の財政を圧迫する公債の発行を強制するような財政運営に反対し、一般財源化等の名による地方交付税不交付団体への財政負担を解消するよう、国に要請してください。
5. 毎年意見書として採択されている「少人数学級の早期実現」のための予算措置をとるよう、国・県に強く要請してください。
6. 県当局は、万博・空港など無駄といわれる大型公共事業を推進したことにより県債残高が過去最高となり、県財政が苦しいことを理由として、市町村への補助金を大幅にカットしました。県の補助金一律カットは地方財政に過重な負担を押しつけております。この過重な負担を解消するため、補助金の復活を県へ要請してください。
7. 国の「三位一体」改革の名のもとに、交付金、補助金・負担金カット、税源移譲が行われました。この税源移譲が十分でなく地方自治体の財政悪化を深刻にしています。また、地域主権を唱える民主党政権は、国の補助金・負担金を一括交付金化とするとしています。一括交付金化に反対してください。

8. 県水の「責任受水制」と料金体系を抜本的に見直し、いわゆる「カラ料金」の解消を県へ要請して、効率的な水道事業に努めてください。
9. 長良川河口堰からの取水には衛生面、水質面など多くの問題が発生してきており、住民からは「水道水が臭い」「まずくなった」との苦情がなくなりません。その結果水のペットボトルの消費量が大幅に増加しました。大村愛知県知事、河村名古屋市長が求めているように長良川河口堰ゲートの開放を行ない、阿木川ダム、味噌川ダムの総合利用を図り、木曾川上流域からの取水に戻すよう県当局および関係機関へ働きかけてください。

水利権の再配分についても、関係機関と協議するよう求めてください。また、徳山ダムからの導水計画、設楽ダム建設は工業用水、水道水、農業用水とも減少しており水余りの状況であり無駄な公共事業です。導水事業など大型事業の実施により水道料金の引き上げにつながります。導水計画、設楽ダム建設の中止・凍結を求めてください。
10. ごみ処理広域化計画は情報公開を徹底し、地域の実態に合った計画に見直しを含めて検討してください。
11. 衣浦港3号地最終処分場は、住民の意思は反対であります。運用に対しては徹底した情報公開と住民の安全確保を最優先に事業を進めるよう求めてください。

また、東日本大震災により発生したガレキ処理については、ガレキの放射能汚染が心配されています。将来にわたって安全性が確認できるまで、受け入れないでください。

県当局への要望事項（上記以外）

（1） 土木関係

- 1) 知多東部線に接続する榎戸ー大高線の早期着工をしてください。
- 2) 県道武豊小鈴谷線の歩道設置を促進してください。
- 3) 衣浦西部線の拡幅と工事推進（早期全線開通）を実施してください。
- 4) 武豊港線の拡幅。現状危険箇所を点検し交通弱者対策を（名鉄踏切以東、御幸通）してください。
- 5) JR 武豊駅南踏切跡の拡幅改良（歩道の整備の検討）と右折帯の設置をしてください。
- 6) 知多中央道防音壁の設置対象の緩和、及び整備を促進してください。
- 7) 町道武富線（合併橋付近）の改良工事への補助を具体化してください。
- 8) 国道 247 号石川橋交差点の計画を繰り上げ、早期改良をしてください。（右折帯の設置）
- 9) 国道 247 号の既設歩道の急傾斜部分の改良整備、未整備部分（大足地区）の整備推進をしてください。

- 10) 富貴北川河口右岸及び水門南地域の道路整備、隣接地との境界整備をしてください。

(2) 地震関係

- 1) 東海地震・東南海地震対策の現在の助成期間を未診断住宅、未改修住宅がなくなるまで延長してください。延長時には個人住宅耐震診断に対し、対象戸数に見合う予算額を大幅に増額してください。また、耐震工事費助成額をさらに増額してください。

耐震診断の結果、要改修と診断された建物の建替えも改修と同様の補助を行なってください。

- 2) 地震対策として、伊勢湾、三河湾の津波対策のため、早急に知多半島護岸の総点検を実施し、危険箇所の改修・整備を進めてください。特に港湾指定されている河川河口付近の点検整備を進めてください。
- 3) 東日本大震災により発生したガレキ処理については、安全性が確認できるまで処理要請を行なわないでください。また、他市町、事務組合がガレキ処理を受け入れ、処理した場合、一般廃棄物の「衣浦港3号地廃棄物最終処分場」への搬入は、受け入れ基準をクリアするのみではなく、武豊町及び地元住民の了解を得たうえで、搬入をしてください。

(3) 医療関係

- 1) 乳幼児医療費の助成を入通院とも中学校卒まで拡充してください。
- 2) 「後期高齢者医療制度」の廃止を求めてください。県として一般会計からの繰り入れ、低所得者への保険料、利用料への助成を実施してください。
- 3) 子宮頸がんワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン、高齢者肺炎球菌ワクチン接種に対して助成を実施してください。

(4) 福祉関係

- 1) 「障がい者(児)入所施設」に対し、現在まで民間施設給与改善費を支給してきました。この制度を継続し、これまでにカットした補助金15%について復元してください。
- 2) 特別養護老人ホームのベッド数枠(知多地域圏)を拡充してください。
- 3) 介護保険事業の諸施設を増設してください。
- 4) 介護保険の保険料、利用料の減免制度を拡充してください。
- 5) 障がい者の自立のために、利用料への助成をしてください。
- 6) 福祉給付金制度を継続してください。

7) 保育園関係で削減・廃止された補助金の復活を求めてください。

(5) 教育関係

1) 半田養護学校がマンモス化して十分な教育が保障されていません。一定の改善は図られましたが、さらに新設あるいは既設校の増設、通学バスの増車をすすめてください。

2) 具体的に少人数学級を実現するために、教職員を増員してください。

3) 教室の冷暖房化を促進するため、助成をしてください。

4) 名古屋市武豊野外活動センターを、運動公園等の施設として県が購入し、武豊町が運用するよう検討してください。

以 上